



# 旭丘小だより

練馬区立旭丘小学校  
学校だより 12月号

平成29年11月30日発行

発行責任者：野田 豊

## 音楽会、そして80周年

副校長 相原 和子

11月には、大きな学校行事が2つありました。一つは音楽会、もう一つは開校80周年記念式典です。

「まず、最初に、全員合唱で心を掴まれました。その後も、各学年、あさひ学級、みんなの合唱・演奏を聴きながら、子供たちの表情を見ていて、胸が熱くなりました。」……これは、11月11日に行った音楽会を鑑賞した保護者の感想の一部です。多くの保護者の皆様、ご来賓の皆様から異口同音にお褒めの言葉をいただきました。

この音楽会までは、それぞれに工夫や努力がありました。1曲仕上げるまでに何度も練習し、時間をかけた曲もありました。朝早くから練習をしたり、休み時間を使ってクラス全員で歌の練習をしたり、同じパートや同じ楽器の友達と一緒に練習し、わからないところを教え合ったり何度も合わせたり、様々な場面で音楽会に向けて協力する姿が見られました。

こうした取組の結果、はじめはできない、難しい、と思っていたことも、一人一人の努力そしてみんなの力が合わさり、本番は自信をもって演奏したり、歌ったりすることができました。また当日は、担任が指揮をしたり、一緒に演奏したりして、教員と子供とが一緒になった全員で創り上げた旭丘らしい音楽会になりました。

11月18日の開校80周年記念式典は全児童が参加しました。全児童が式典に参加することができるのは、旭丘の良さと言えるでしょう。「forever」の全員合唱、お祝いの言葉を述べたときは、会場の皆様から大きな拍手をいただきました。

6年生は、和太鼓の演奏も行い、学校の代表としての姿も見せてくれました。練習時間は余り多くありませんでしたが、その時その時に集中して練習し、当日は素晴らしい演奏を聴かせてくれました。しかし6年生は、和太鼓の演奏だけではありません。多くのご来賓を学校にお迎えするに当たり、控室や会場内に花を生けておもてなしをしました。来校される方を思いながら、心を込めて花を生ける姿に、上級生としての意識を感じました。

この2つの行事に児童そして教職員、保護者の皆様、地域の皆様のオール旭丘で取り組めたことを、大変嬉しく思います。そして日頃から子供たち、そして旭丘小学校を温かく見守っていただいていること、また当日大変多くの皆様にご来校いただいたことに心より感謝申し上げます。

